



明治大学校友会
柏地域支部

ホームページ:

柏 明 はくめい

手賀沼「斜陽の刻」

白田会員撮影

<http://members3.jcom.home.ne.jp/meiji-u.kouyuukai.kasiwa/>

— 第9号 —

発行日 平成24年1月1日
 発行 明治大学校友会千葉県
 西部支部柏地域支部
 発行人 宇都宮幸正
 住所 〒277-0066
 千葉県柏市中新宿1-2-21
 電話 04-7173-7301
 編集 山田秋彦
 (☎ 04-7169-0333)

P1: 明治大学創立130周年記念式典

P3: 経営者の役割に関する一考察(石原敏和)

P2: 全国校友東京大会、明大マンドリン倶楽部演奏会ほか

P4: 活動報告、委員会からのお知らせ、イベントのお知らせ

明治大学創立130周年記念式典

2011年11月1日、駿河台キャンパス・アカデミーホールにおいて、明治大学創立130周年を祝う式典が開催されました。式典には国内外からの招待者、関係者約1000名が集まり、柏地域支部からは宇都宮地域支部長、猪瀬名誉支部長(千葉県西部支部長)が出席しました。

1881年、岸本・宮城・矢代の



3氏によって創設され、晴れて創立130周年を迎えた明治大学は、「世界へ『個』を強め、世界をつなぎ、未来へ」というコンセプトのもと、教育・研究の充実、グローバル人材育成に力を入れて、世界に誇れる大学を目指して歩み始めました。

式典終了後、記念パーティーが行われ、明治大学の更なる飛躍を誓う一日となりました。

明治大学では創立130周年を記念して数々の記念事業を実施しています。既に終了したものも含めて、記念事業の一部を列記します。

朝日新聞号外 (11月3日)



創立130周年記念サイト <http://www.meiji130.jp>

- 三木武夫展 10月16～12月22日
 - 宇崎童童・阿木陽子コンサート 10月23日
 - 明治大学 阿久悠記念館 10月28日オープン
 - 明大落語会 10月28日
 - 白川英機博士、北野大博士による記念講演会 11月19日
 - 研究者シンポジウム 世界の文化芸術から見たURUSHI(漆) 1月14日
 - 各キャンパスに創立者のレリーフ設置
- 各記念事業の詳細は創立130周年記念サイト(左URL参照)で閲覧できます。

全国校友東京大会

2011年11月3日明治大学アカデミーホールにおいて、創立130周年記念第47回全国校友東京大会が開催されました。「明治は一つ、紫紺魂130周年」のキャッチフレーズのもと、2100名の校友とその家族が集う過去最大の大会となりました。柏地域支部からは猪瀬千葉県西部支部長、宇都宮柏地域支部長、山田(研一)幹事夫妻、小川幹事が出席しました。懇親会は帝国ホテル孔雀の間で開かれました。村山富一校友会名誉会長の発声により、2100名の校友が祝杯をあげ、肩を組んで校歌を斉唱しました。



千葉県西部支部の面々

右から2人目宇都宮柏地域支部長、5人目猪瀬千葉県西部支部長

第6回明治大学マンドリン倶楽部演奏会



昭和29年政経卒 駒田泳三

明治大学マンドリン倶楽部による「東日本大震災復興支援チャリティー演奏会」が、平成23年10月29日(土)午後2時より柏市民文化会館大ホールにて開催され、ほぼ満席の大盛況のもとに無事終了しました。今回も明治大学校友会柏・我孫子支部の共催により、流山支部の協力を得て開催されました。各支部校友の皆様のご協力に心より御礼申し上げます。

東日本大震災の復興支援「頑張ろう日本」をスローガンに開催された演奏会ですが、柏市に避難生活をされている被災地の方々を招待し、しばしの憩いの時間を過していただきました。また当日の収益金より東日本大震災被災地に対しての義捐金を寄付させていただきました。天候にも恵まれ、開演前よりお客様が並びましたが、前回の反省もあり、整理券を発行し、比較的順調に入場されたように感じております。第一部は明治大学校歌で始まり、

古典音楽を主に、第二幕は、今回初めてのゲスト出演 曹雪晶さんをお招きしての二胡の演奏を堪能し、第三幕は華麗なるマンドリンの世界を充分に楽しんでいただきました。素晴らしかった、良かった、また次回も楽しみにしていますと、お客様から声援をかけられ、明大マンドリン倶楽部のフアンの皆様の期待に沿った演奏会となりました。

昨年10月に実行委員会が設置され、10数回の会議を重ね準備をしてきました。実行委員の皆様には大変お疲れ様でした。また前日より舞台の設営などに参加され、当日は早朝より、会場、駐車場整理、受付係など裏方のお手伝いをされた校友の皆様大変ご苦勞様でした。心より感謝申し上げます。

実行委員会委員長 駒田 泳三



満席となった会場 (10月29日)

マンドリン演奏会 アンケート集計結果

当日の入場者は1500人、アンケートに答えてくれた人は350人で回収率は23%でした。

演奏会は6割の人が校友・知人からの勧誘や紹介で、残りはポスター・ちらしと新聞・広報・ホームページなどで知りました。

回答者の2/3が以前にもこのコンサートを聴いたことがあるリピータで、全体の9割を超える方が今後開かれる演奏会もまた聴きたいと答えました。回答者の6割が女性で、年代は70歳以上が5割、60歳以上の方が9割を占めました。お住まいは柏・我孫子・流山の3市が8割を占める一方、遠く県外から来られた方もいらつしやいました。

演奏会の感想は素晴らしかった(26件)、感動した(25件)、次回が楽しみ(13件)、楽しかった(10件)など好意的な意見がほとんどでした。演奏に関して二胡の演奏が良かった(33件)、演奏が良い(23件)、女性指揮者・司会が良い(それぞれ17件、4件)、構成・選曲・特定のパートが良いなどの感想をいただきました。反面、会場整理は整理券の配布と

待機用に用意した小ホールが好評だったものの、入場時の行列に関する苦情が多くみられました。指定席を望む声も多く(17件)、年配の方に気持ちよく楽しんでいただくため、次回は大半を指定席にするなど、行列を作らないための抜本的な工夫が望まれます。

集計をみると、一部に課題を残したものの、車椅子で来場された方、東日本大震災で兄弟を亡くされた方をはじめ、たくさんのお客様に楽しんでいただけましたようです。

柏地域支部では収益の一部を東日本大震災復興のために寄付するとともに、演奏会を後援して頂いた柏市福祉協議会にも寄付させていただきました。

(アンケートは我孫子支部山下様が集計したものです。 山田秋彦)

経営者の役割に関する一考察



平成3年経営卒
石原敏和

諸先輩方も読まれる「柏明」上で釈迦に説法ではございますが、若干43歳の若手?経営者が、最近の経営環境と、かつて学んだ学説とを併せて持論を一筆申し上げ

ます。

さて、小職は運送事業を営み生計を立てております。我が運輸業界は現在、「運輸安全マネジメント」や「陸運業における労働安全衛生マネジメントシステム」「グリーン経営」等々、様々なマネジメントシステムの導入を、縦割り行政により夫々の方面から要求されており、ヒト(免許制度が変わりドライバー不足が深刻化)・モノ(排ガス規制によるディーゼル車両の強制的買替え)・カネ(9種類にもなる自動車関係諸税の重圧と燃油費の高騰)・情報(重層構造となっている業界の下請体質の問題、前出の安全・安心・環境保全に対する社会的要請)という具合に経営資源に関わる全ての分野で課題は山積、仕事の為の仕事が増えたように感じ、辟易としている御同業も多くおいででしょう。今更PDCAが一寸した流行語?なのが悲しいところですが。

ところで、皆さんの周りをグルリと見回して頂ければ、トラックに一度も載らずにそちらに到着したものは、空気・水・ガス・電気くらいのもので、トラックの輸送力は正にライフラインであり、運輸業界は国民生活を支える縁の下の力持ちなのであります、と、プライドを持って

商売を続けております。しかしながら残念なことに、(社会保険未加入問題等)強く求められなければ法令遵守が出来ない、むしろ法を無視しないと商売が成り立たない業種なのだと言っている業者が多く存在しているのもまた事実です。経営者に遵法への理解が無いのに従業員に道交法やマナーなど説いても結果は自ずと知れた処でしょう。さらに、公益法人改革により業界団体(社団法人)も分岐点に立っており、顧客満足や継続的改善は企業のみならず、どうやら共通の経営課題のようであります。最近また流行のP.F.ドラッカーは「顧客は誰か」の問いに答えることがその組織を定義することになる(組織には内部顧客という顧客も存在する)と言っております。C.I.バーナードは組織の三要素(単なる集団との違い)として、「目的、貢献意欲(協働意思)、意思疎通」を挙げております。興味深くも両者に共通するのは、課題とする組織を営利目的の企業に限定していいところであり、また、国富論で有名なアダム・スミスはその前著『道徳感情論』の中で、経営者に「正義感によって制御された野心」を容認しており、バーナードは『経営者の役割』の中で経営者に求められる役割とし

て「道徳準則(II バランス感覚)の創造」を取上げております。

つまりどんな組織でも、トップが何処に向かって走るのかという「理念(追究すべき目的)」を分かりやすく示し、生産性とのバランスをとらなければ、単なる利潤の極大化(或いは保身)という間違った方向に、低い所に向かって流れる水の如く組織は崩壊の一途を辿るといふこと、そもそもトップ自らに明るい道を進む(恥を知る)スタンスがなければならぬということであり、昨今のデフレ経済環境下でコストカット重視(偏重)主義も然りで、理念無し、安ければ何でも良し、法も無視、とする組織には明日はあつても明後日は無くなるのであります。

持論を熱弁する筆者



持論を熱弁する筆者

成果は利益ではなく、顧客の感動であります。時代を越えて現代に於いてもなお有効な、組織経営の原点がこの辺りにありそうので、学び舎に思いを馳せ、感謝しているところでもあります。

平成3年経営学部卒 石原敏和
 (社)千葉県トラック協会青年部会 本部長

活動報告

●定期ゴルフ大会

平成23年11月8日(火)、紫カントリーあやめ東コースにおいて、第7回柏・流山地域支部ゴルフ大会が開催されました。参加人数は22名(柏12名、我孫子10名)でした。今までの大会は、必ず天候に恵まれ、当日も穏やかな小春日和でした。

優勝は佐藤雅昭さん(流山)、第2位光崎親一さん(流山)、第2位勝畑喜一郎さん(流山)と上位は流山支部が占め、特にベストスコアの光崎さんは76のスコアでまわり、記念すべきエージシヨータ(年齢と同じスコア)を達成しました。なお、今回より各自ハンデキャップによる競技になりました。

次回は5月開催です。ふるってご参加ください。
 (加茂治男)



明治大学校友会 柏・流山地域支部合同コンペ
 平成23年11月8日(火) 於 紫カントリー

●ちよこと来てみませんか

詩吟クラブ『柏明吟研会』

はーい、こちらは5月に発足しました詩吟倶楽部「柏明詩吟会」です。講師は吾郷春男「S33年政経卒」さん、会員は菊地鉄男、萩原功、諸根靖忠、寒川博行、植田宗康、竹之内明の6名で、植田さんが幹事です。発足以後、毎月第3木曜日午後6時から2時間、アミューゼ柏で吾郷講師のご指導のもと練習に励んでいます。皆さんご存じの「鞭声肅々夜河を渡るくく」で始まる、通称「川中島」を最初に練習し、これまでに7回、7詩を吟じています。菊地さん・萩原さん以外の4人は

初体験です。詩吟は音階も広く、間の取り方等難しい面も多いですが、講師からは「腹から声を出すように、大きな声を出すように」とご指導を受け、全員上達しようとして励んでいます。



多少なりとも興味のある方、時間のある方は、ちよこでも来てみませんか、おまちしております。
 (竹之内明)

委員会からのお知らせ

●組織強化委員会

平成23年7月以降、新たに入会された2人の会員をご紹介します。
 昭和44年 法卒 羽仁久人さん
 昭和46年 商卒 吉口庸雄さん
 なお、前号で紹介した昭和49年商卒 金田登志夫さんの名前が間違っていました。お詫びとともに訂正させていただきます。新入会の皆様、今後ともよろしく願います。

イベントのお知らせ

6月までに実施予定のイベントを列記しました。ぜひご参加ください。

●柏地域支部新春の集い

1月29日(日)
 於 麗宮飯店

●タウンウォーキング

4月に旧吉田家住宅の見学と布施弁天の花見、6月に東京築地市場の見学を予定しています。問い合わせは植田幹事

☎(090)14041138まで

●第一〇回柏地域支部総会

5月13日(日)
 於 三井ガーデンホテル柏

●ゴルフ大会

5月開催予定(年2回開催)
 詳しくは加茂幹事長までお問い合わせ下さい。

☎(04)713113406

■第九回千葉県西部支部総会

6月3日(日)
 於 三井ガーデンホテル柏

○講談鑑賞会

寶井講談修羅場塾第五十五回公演
 6月9日(土)、お江戸日本橋亭
 (地下鉄銀座線三越前駅下車)
 佐々木琴山こと本会会員佐々木利夫さんが出演予定(無料)

編集後記

久しぶりの六大学野球リーグ完全優勝、サッカー、ラグビー、駅伝も頑張っています。応援に行きませんか
 (山田秋彦)